

佐世保市立春日小学校 学校便り No.14(平成30年10月16日)

春のよき日



文責(校長 白濱忠昭)

1 「外壁・屋上防水改修工事」を通して。

ある講演会で、次のような話を聞きました。

自宅近辺で道路工事の現場を通った際の親子2家族の会話です。

A親 「また工事か。やかましいし、通れないところがあって不便だよね。早く終わってほしいな。」

A子 「ほんとだね。」

B親 「あら工事ね。工事が終わると、きれいな道ができるのよ。しばらくの間協力しましょうね。新しい道ができるの楽しみね。」

B子 「ほんとだね。」

私たち大人の一言が、子どもの心を育てています。同じ「ほんとだね。」と返事をした子どもの心には、違う道徳心が芽生えます。子どもにかける一言はとても大切です。

さて、10月11日付け「外壁・屋上防水改修工事の開始について」でお知らせしたとおり、今週から工事が始まりました。子どもたちと教職員が、B親子のような会話ができるように心がけていきます。昨日、昼の放送では、「工事の方がきてくださることで、あいさつをする機会が増えますよ。」と投げかけました。春日っ子の爽やかなあいさつで、工事に携わる方の「働き甲斐」を更に高めていきたいものです。

一方で、安全対策は確実に実施していきます。現在は、足場をかける作業が行われていますので、次の2点を心がけさせていきます。

- ① 校舎の周りにトラックが停まり作業があります。作業場所には、近づきません。どうしても通らないといけない時は、誘導する大人の指示に従って、歩いて通しましょう。
- ② トラックは、登校時間帯(7:30～8:30)を避けて、学校に入ります。登校時刻がその時間帯の前や後にならないように気を付けましょう。

ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。今後も、作業に伴う安全対策について、学校便り等を通してお知らせしていきます。



2 後期の全校での取り組みは?!

私の妹が保育園に行く時、私が「行ってらっしゃい。」と言ったら、「ってきます。」と返してくれました。とても温かい気持ちになりました。今日も頑張ろうと思いました。

(1年3組 ○○ ○○)

これは、前期に「ことばづかい」の一環として取り組んだ「思いやりと優しいあることばのキャッチボール」に投稿されたメモです。取組後半は、キャッチボールの会話だけでなく、その時の気持ちを付け加える子どもたちが増えてきました。また、キャッチボールの場所が学校だけでなく、ご家庭にも広がったことを嬉しく思います。約130のメモが投稿され、校長室前に掲示しています。機会があれば、是非ご覧ください。

このように、「ことばづかい」については、ある一定の成果は上げたものの、個々に目を向けた時、まだまだ十分とは言えないところもあり、継続して指導をしていきます。

後期は、「お掃除 だ・い・す・き」に取り組んでいきます。この合言葉は、春日小に伝統的に残っており、先輩たちも取り組んできたものです。

右掲示に示したように、お掃除をとおして心を磨くことを意識させながら取り組んでいきます。

どうじめいじん こころ
お掃除名人になって、**心**を**みがこう**。

どうじ
お掃除

だ…だまって

い…いっしょに

す…すばやく

き…きれいに

お掃除が上手な人は、

- けんそん ひと 謙虚な人になれます。
- き ひと 気づく人になれます。
- かんどう こころ も ひと 感動の心を持つ人になれます。
- かんじ こころ も ひと 感謝の心を持つ人になれます。

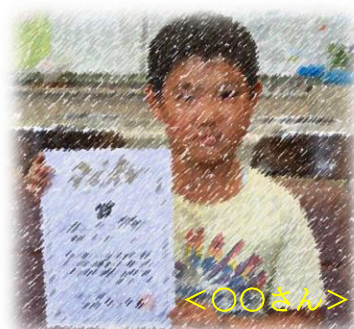
みる かっこう かっこう
「古い学校」だけ**きたない学校**ではありません。」

書 でんとう かまがしゅうがっこう
伝統ある春日小学校のフライトです。

<校長室前掲示>

3 学校外で活躍する「春日っ子」を紹介します。

- ① 佐世保市民体育祭 少林寺拳法
 - 4年 ○○ ○○ さん
 - ・単独演武 少年緑茶帯の部 **最優秀賞**
- ② 佐世保市民体育祭 空手道
 - 4年 ○○ ○○ さん
 - ・組手個人戦 小学生1～4年女子 **1位**
- ③ 第68回西九州小中学生書道大会
 - 1年 ○○ ○○ さん
 - ・**長崎書道会長賞**



…………… 切り取り ……………

※ ご意見、ご感想がありましたら、子どもたちを通して、ご連絡ください。